

## 9 - 1 0 九州地方の地殻変動

### Crustal Movements in the Kyushu District

国 土 地 理 院  
Geographical Survey Institute

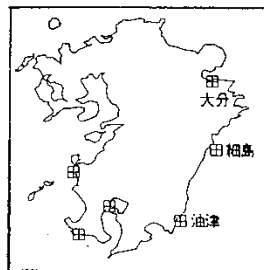
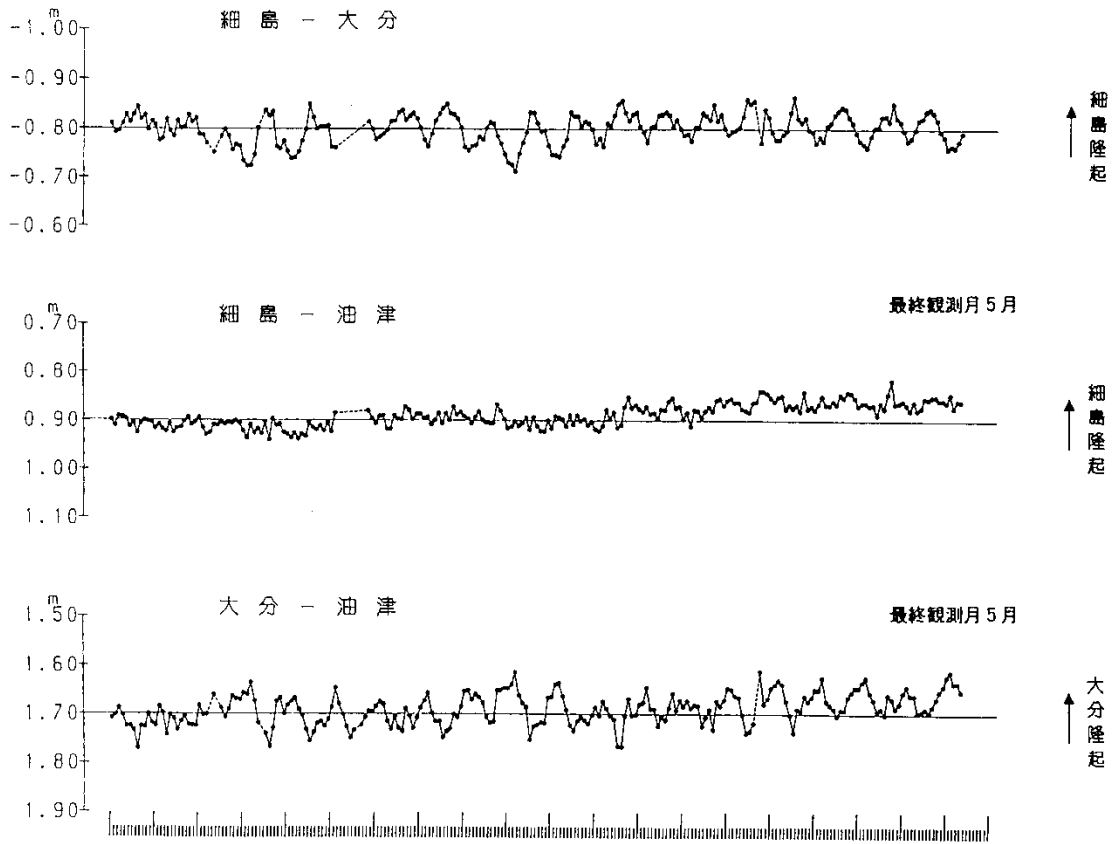
第1図は、細島・大分・油津各験潮場間の月平均潮位差である。1995年初めに大分の隆起傾向が目立ったが、やや沈降に転じている。今後の推移を見守りたい。

第2図は、1995年10月末の奄美大島近海の地震活動に関連して、奄美大島と喜界島に設置したGPS連続観測の結果である。観測開始したばかりであるので、今後のデータの蓄積を待って検討したい。

#### 参 考 文 献

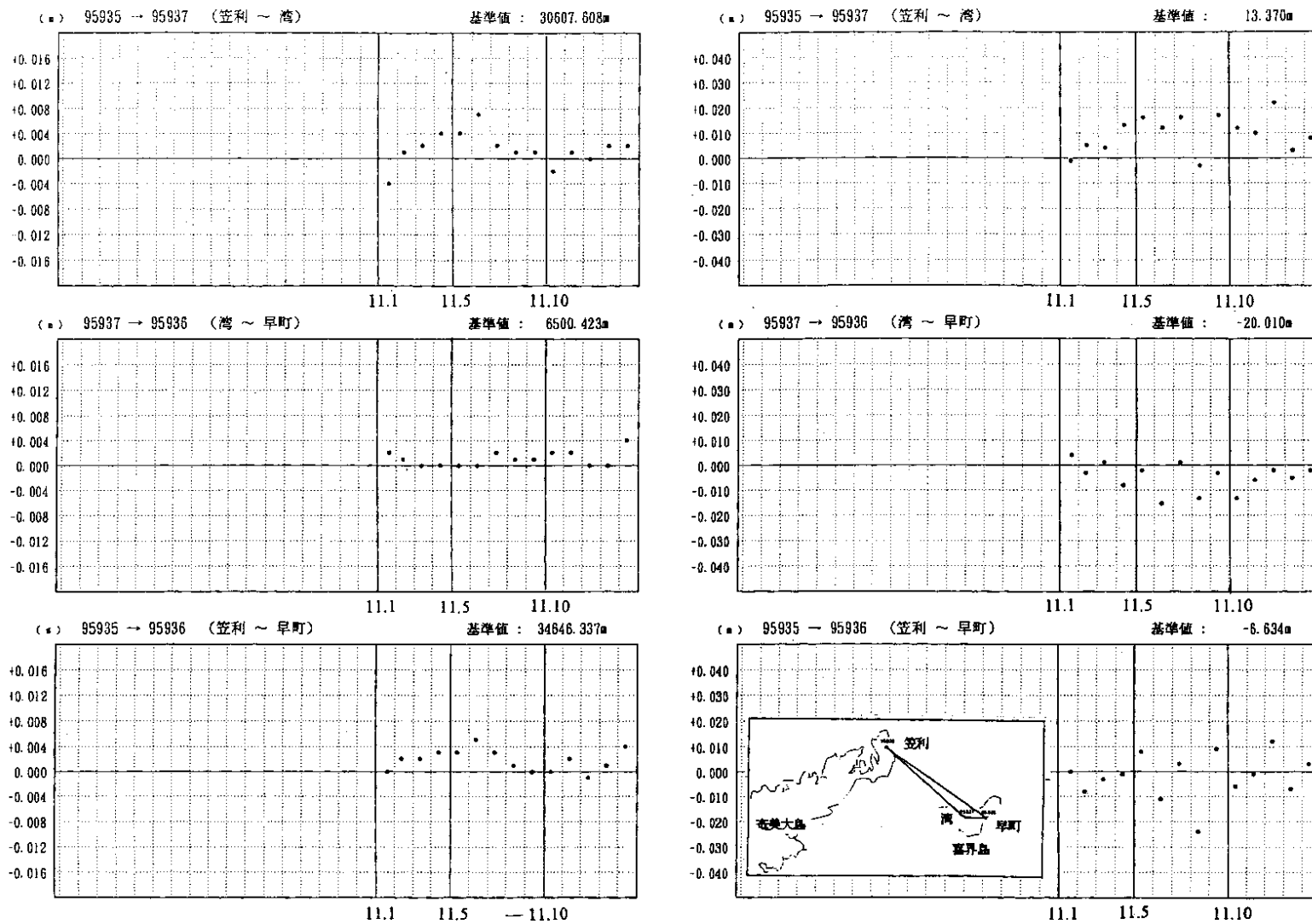
- 1) 国土地理院：九州地方の地殻変動，連絡会報，51 (1994)，650-657．
- 2) 国土地理院：九州地方の地殻変動，連絡会報，52 (1994)，509-514．
- 3) 国土地理院：九州地方の地殻変動，連絡会報，53 (1995)，616-627．
- 4) 国土地理院：九州地方の地殻変動，連絡会報，54 (1995)，783-789．

76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95  
 海岸昇降検知センター  
 「潮位年報」による。  
 最終観測月：'95年 5月



第1図 細島，大分，油津験潮場間の月平均潮位差

Fig. 1 Differences in monthly mean sea levels between the Hosojima, Oita and Aburatsu tidal stations.



第2図 奄美地方 GPS 連続観測結果

Fig. 2 Results of the continuous GPS observation in the Amami district.